

令和6年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立岐阜本巣特別支援学校

学校番号	105
------	-----

自己評価

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・夢の実現に向け、自ら学び自ら考え、生き生きと豊かに表現できる児童生徒の育成 ・自他を尊重し、学校や地域で生き生きと生活できる児童生徒の育成 ・運動に親しみ、心身ともに健康で、明るく元気な児童生徒の育成
--------	---

評価する領域・分野	<p>教育活動・学習指導：進路支援（※番号は学校評価のアンケート項目）</p> <p>8：学校は、進路に関する連絡や情報提供を児童生徒や保護者に向けて適切に行なっている。</p> <p>21：学校は、地域を題材として学習活動を実践したり、卒業後の就労に向けて地域とのつながりを深めたりして、教育活動を積極的に推進している。</p>										
現状及びアンケートの結果分析等	<ul style="list-style-type: none"> ・項目8については、9割の高評価を得ている。5年ぶりの「事業所を知る会」の実施が影響していると考えられる。 ・項目21については、高評価が6ポイント上昇して84%だが、依然「わからない」が12%ある。進路指導については、小・中学部の保護者を対象とした進路説明会を実施し、多数、保護者からの質問を受けるなどして、保護者支援の手立てを実施することができている。高等部は高い水準で高評価が増加している。 										
今年度の具体的かつ明確な重点目標	<p>(1) 児童生徒の障がいをもふまえた進路学習計画をたて、学習を進める。</p> <p>(2) 家庭や関係機関等と連携し、組織的な進路支援体制による進路実現を行う。</p> <p>(3) 地域や産業界との協力体制、連携をし、職場開拓に努める。</p> <p>(4) 進路情報収集、提供、ニーズに応じた進路相談や支援会議を行う。</p>										
重点目標を達成するための校内組織体制と具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各部の担当を中心に、進路学習での目指す姿を部ごとに検討する。 ・進路支援部が中心となって情報を収集し、情報の提供に努める。 ・ニーズに応じた進路相談や進路支援会議を行う。 <p style="text-align: center;">進路懇談 進路説明会 ケース会議 進路指導委員会</p>										
達成度の判断・判定基準あるいは指標	<p>(1) 部ごとに進路学習の目指す姿を検討することができたか。</p> <p>(2) 組織的な進路支援体制で支援ができたか。</p> <p>(3) 地域や産業界との協力・連携をし、職場開拓できたか。</p> <p>(4) 進路情報収集、提供、ニーズに応じた進路相談や支援会議ができたか。</p>										
評価の視点	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;"></td> <td style="text-align: center;">評価</td> </tr> <tr> <td>① 進路学習の目指す姿を検討</td> <td style="text-align: center;">A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</td> </tr> <tr> <td>② 組織的な進路支援体制</td> <td style="text-align: center;">A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</td> </tr> <tr> <td>③ 職場開拓</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> A B C D</td> </tr> <tr> <td>④ 進路情報収集、提供、ニーズに応じた進路相談や支援会議</td> <td style="text-align: center;">A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</td> </tr> </table>		評価	① 進路学習の目指す姿を検討	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D	② 組織的な進路支援体制	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D	③ 職場開拓	<input checked="" type="checkbox"/> A B C D	④ 進路情報収集、提供、ニーズに応じた進路相談や支援会議	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D
	評価										
① 進路学習の目指す姿を検討	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D										
② 組織的な進路支援体制	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D										
③ 職場開拓	<input checked="" type="checkbox"/> A B C D										
④ 進路情報収集、提供、ニーズに応じた進路相談や支援会議	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D										
取組状況・実践内容の成果と課題（○成果・▲課題）	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;"></td> <td style="text-align: center;">総合評価</td> </tr> <tr> <td>○進路学習について、各部ごとに目指す姿を考えることはできたが、まとめることはできなかった。</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</td> </tr> <tr> <td>○中学部・高等部の作業学習においては、滞りなく行えた。</td> </tr> <tr> <td>▲進路学習の各部の系統性や作業学習の発展が課題である。</td> </tr> <tr> <td>○中学部の職場見学、高等部の現場実習を実施することができた。特に現場実習では、家庭と事業所の協力があって成り立った。</td> </tr> </table>		総合評価	○進路学習について、各部ごとに目指す姿を考えることはできたが、まとめることはできなかった。	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D	○中学部・高等部の作業学習においては、滞りなく行えた。	▲進路学習の各部の系統性や作業学習の発展が課題である。	○中学部の職場見学、高等部の現場実習を実施することができた。特に現場実習では、家庭と事業所の協力があって成り立った。			
	総合評価										
○進路学習について、各部ごとに目指す姿を考えることはできたが、まとめることはできなかった。	A <input checked="" type="checkbox"/> B C D										
○中学部・高等部の作業学習においては、滞りなく行えた。											
▲進路学習の各部の系統性や作業学習の発展が課題である。											
○中学部の職場見学、高等部の現場実習を実施することができた。特に現場実習では、家庭と事業所の協力があって成り立った。											

<p>○5年ぶりに「事業所を知る会」を実施することができた47社の事業所に来ていただき、多くの生徒、保護者が参加することができた。7月の実施の為、暑さ対策が必要である。</p> <p>○保護者説明会を開き、当校の進路学習や進路状況等を伝えることができた。また、支援会議を開き個に応じた進路支援を行うことができた。</p>	
<p>来年度に向けての改善方策案</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習について各部の目指す姿を検討し、文書でまとめる。 ・家庭と事業所に協力を依頼し、職場見学、現場実習等を実施していく。 ・「事業所を知る会」の実施を、グランベール岐山で行う。近隣の中学校、特別支援学校、高等学校の進路指導主事等に案内をする。 ・保護者説明会、職員研修等を通じて、進路についての知識を深めていく。

学校関係者評価 (令和7年2月27日実施)

<p>意見・要望・評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからは、働き手不足（人材不足）が一層深刻になってくる。社会の中で働き手として活躍できる力を付けていくことが大切である。卒業までにそのような力を付けるための取組みを充実していくことはよい。 ・作業製品等をブランド化してはどうか。障害のある人が作ったものを購入することは社会貢献にも繋がるので、SNS等を使って発信するのもよい。
